

# 理数科マガジン No.2

2022年度の活動の様子です。理数科マガジン No.1 に引き続き、理数科の特色を活かした校内行事や校外行事を紹介します。ぜひ、ご覧ください。

## ⑨ 全国総文祭県予選会 12/17(土)

理数科の2年生が県総合教育センターを会場とした課題研究合同研修会兼全国総文祭県予選会に出場しました。学校とはまた違う雰囲気、審査員の前で緊張しながらも熱意をもって研究を発表していました。質疑応答では、審査員だけではなく他の学校の生徒も積極的に質問し、活気あふれる発表会となりました。物理班は物理部門で最優秀賞となり、今年の8月に鹿児島県で行われる全国総文祭出場を決めました。さらに研究を深めてほしいと期待します。発表テーマは以下の通りです。

物理部門	水蒸気は磁石を嫌うのか？～反磁性の働き～
生物部門	使われなくなった屋外プールにおける微生物相の経年変化
その他の部門	Processing を用いたセル・オートマトンの作成と立体化、感染症拡大モデルへの応用



## ⑩ 国公立二次対策授業

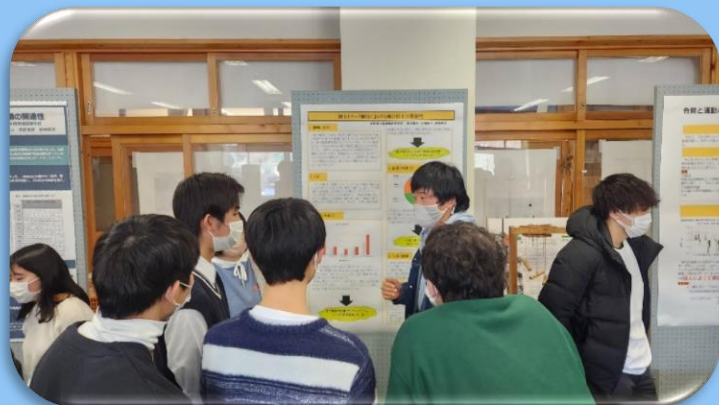
1月18日(水)～2月22日(水)

共通テストも終わり、国公立二次試験に向けて日々勉強に励んでいる3年生。集団授業や個別授業を受け、自主学習を積み重ねて着実に力をつけています。難関国公立大学をはじめとする志望校にぜひとも合格してもらいと願うばかりです。「チーム青峰」で頑張っています。学校一丸応援しています。



# ⑪ 課題研究発表会

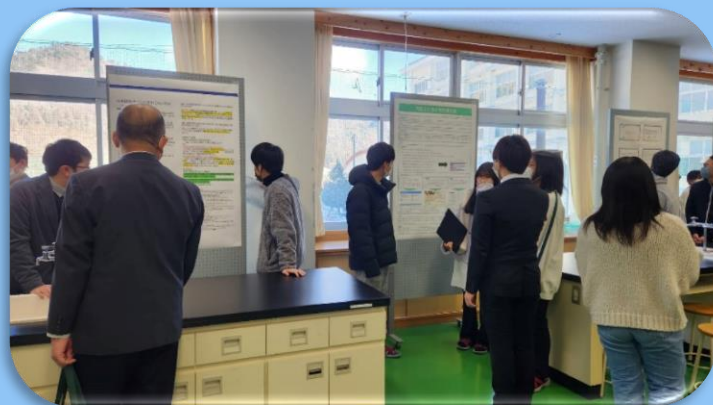
1月28日(土)



1年間の研究成果を発表する日を迎えました。

昨年度とは形式が異なり、2年生はポスターセッションとスライド発表、1年生はポスターセッションを実施しました。発表会の前半は専門科棟の実験室でポスターセッションを40分間行いました。ポスターの前に立ち、生徒や先生たちからの質問にしっかり答えていました。2年生は説明しやすいようにポスター内容について時間をかけて検討しまとめました。自分たちの研究に対する強い気持ちが質問する側に

伝わっていました。1年生は今年度からスタートした理数探究基礎の学習成果をポスターにまとめ、2年次から実施する研究テーマや内容を紹介していました。緊張しながらも先輩や先生からの質問に答えていました。これから本格的に研究がスタートしましたので、1年後の発表が楽しみです。地元の報道関係者も訪れ、数人の生徒が取材に応じていました。40分という時間がすごく短く感じられました。



後半は2年生によるスライド発表を2つの教室を合わせた広い会場で実施しました。2年生は前日まで制限時間8分の発表に向けてのスライドを仲間とともに意見交換しながら作成していました。本番の発表では堂々とした態度で臨み、質疑応答ではしっかりと答えることができました。課題研究を通して研究とはどういうものなのかをしっかりと学んだだけでなく人として大きく成長できたと感じました。後輩たちも先輩たちから学んだことを今後にかけてほしいと思います。

